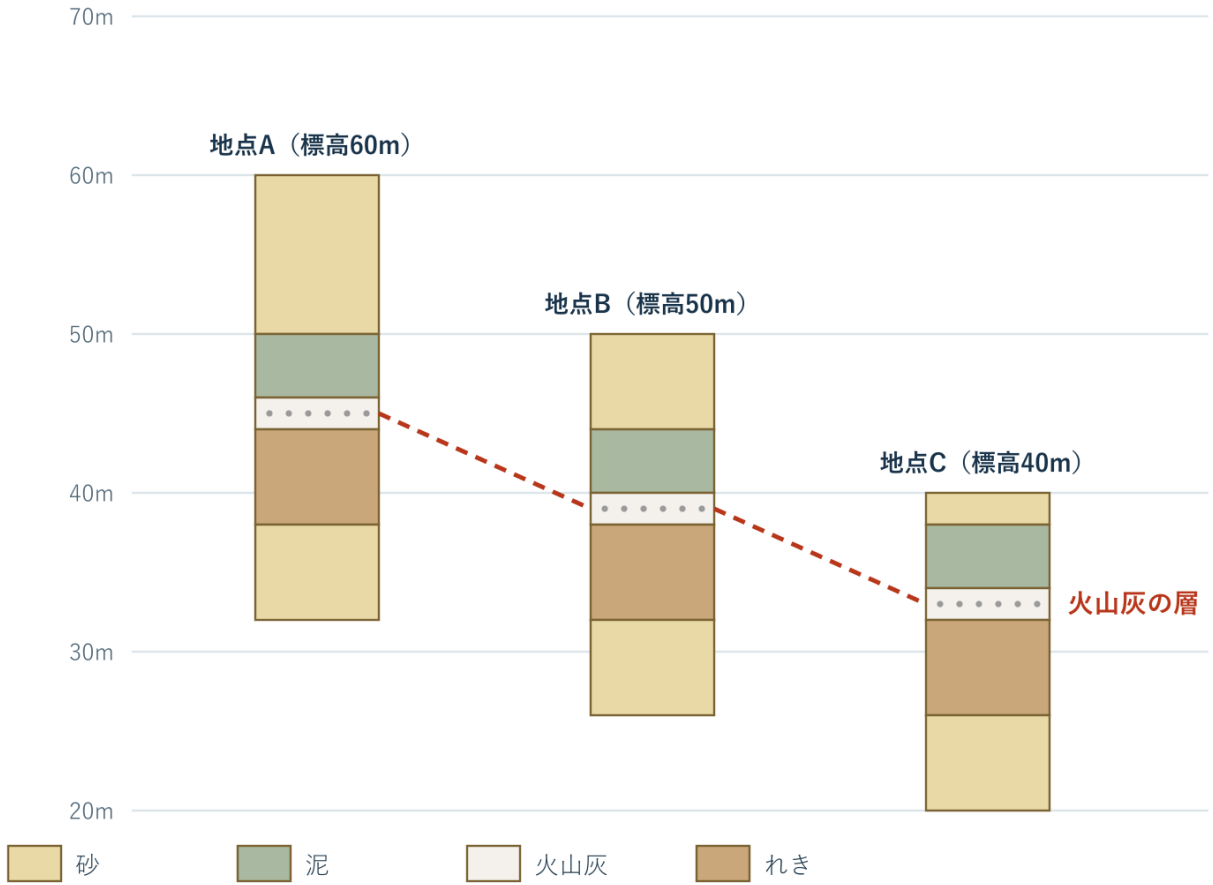
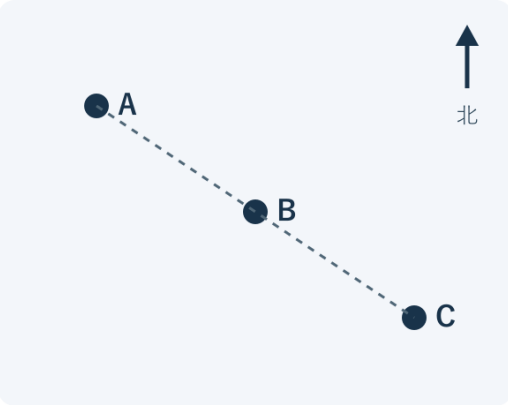
柱状図と地層のつながり

離れた地点の地層は、どのようにつながっているか

3地点の柱状図（標高をそろえて並べた）



地点の位置（上から見た図）



読み取れること

火山灰の層の標高は、
A 46m・B 40m・C 34m。
火山灰の層は、同じころに
降り積もったと考えられる。
→ 地層はCの方へ低く
傾いている。

標高・深さ・層の厚さは例。火山灰の層のように、離れた地点の地層を比べる手がかりになる層を、かぎ層という。